

1 免許状の種類及び教科

総合科学部で取得可能な免許状の種類及び教科は次のとおりです。

免許状の種類及び免許教科	関連するコース*
中学校教諭一種免許状(国語) 高等学校教諭一種免許状(国語)	国際文化コース
中学校教諭一種免許状(社会)	公共政策コース・地域創生コース
高等学校教諭一種免許状(地理歴史)	国際文化コース・地域創生コース
高等学校教諭一種免許状(公民)	公共政策コース
中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)	数理科学コース
高等学校教諭一種免許状(情報)	地域創生コース・数理科学コース
中学校教諭一種免許状(理科) 高等学校教諭一種免許状(理科)	環境共生コース・物質総合コース
中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)	地域創生コース
中学校教諭一種免許状(保健体育) 高等学校教諭一種免許状(保健体育)	心理・健康コース
中学校教諭一種免許状(英語) 高等学校教諭一種免許状(英語)	国際文化コース

*関連するコースとは、コースの専門科目と免許科目の関係が深いコースを指しています。

2 基礎資格及び必要単位数

教員免許状を取得する場合の基礎資格及び必要単位数は次のとおりです。

免許状の種類	基礎資格	科目区分及び単位数				合計
中学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(8)	教科に関する科目(20)	教職に関する科目(31)	教科又は教職に関する科目(8)	(67)
高等学校教諭一種免許状		教科に関する科目(20)	教職に関する科目(23)	教科又は教職に関する科目(16)	(67)	

ただし、「4 本学で開設している授業科目」のうち、必修の指定のある科目は上記の単位数にかかわらず必ず履修しなければなりません。なお、4-4「介護等体験」は、上記の表に含まれていませんが、本学部では中学一種免許状の必修の科目として開設しています。

3 法令で規定された単位数

3-1 「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

法令で規定された単位数は次のとおりです。本学部では4-1に従って履修してください。

免許状の種類	免許法に定める教科	単位数
中学校教諭一種免許状	日本国憲法	2
	体育	2
高等学校教諭一種免許状	外国語コミュニケーション	2
	情報機器の操作	2

免許法に定める科目	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
教職の意義等に関する科目	2	2
教育の基礎理論に関する科目	6	6
教育課程及び指導法に関する科目	12	6
生徒指導, 教育相談及び進路指導に関する科目	4	4
教職実践演習	2	2
教育実習 (事前及び事後の指導 1 単位を含む。)	5	3

3-4 「教科又は教職に関する科目」

免許状種別及び教科別等による法令で規定された単位数は次のとおりです。本学部では4-2「教科に関する科目」又は4-3「教職に関する科目」から履修してください。

3-2又は3-3で指定された単位数を超えて修得した単位数は「教科又は教職に関する科目」の単位数に算入されます。

免許状の種類	科目区分	単位数
中学校教諭一種免許状	教科又は教職に関する科目	8
高等学校教諭一種免許状	教科又は教職に関する科目	16

4 本学で開設している授業科目

4-1 「免許法 66 条の 6 に定める科目」

以下に示す, 全学共通教育科目・専門教育科目の中から各 2 単位, 計 8 単位を履修してください。

免許法に定める科目	授業科目・授業題目	中学	高校	摘要
日 本 国 憲 法	憲法と人権Ⅰ (全学共通教育科目)	2	2	1 科目選択 必修
	憲法と人権Ⅱ (全学共通教育科目)	2	2	
	憲法と人権 (全学共通教育科目)	2	2	
	法律学の基礎Ⅰ (専門教育科目)	2	2	
	憲法 (専門教育科目)	2	2	
体 育	ウェルネス総合演習 (全学共通教育科目)	2	2	
外 国 語 コミュニケーション	英語 (全学共通教育科目)	2	2	1 科目選択 必修
	英語以外の外国語 (全学共通教育科目)	2	2	
情 報 機 器 の 操 作	情報科学入門 (全学共通教育科目)	2	2	
合 計		8	8	

4-2 「教科に関する科目」

本学部では「教科に関する科目」として下記のとおり開設していますので, 該当する免許状の種類及び教科に応じて, 履修してください。

免許教科 中一種免・高一種免「数学」

科目の区分	授業科目	中一種免		高一種免	
		単位数		単位数	
		必修	選択	必修	選択
代 数 学	数学と社会		2		2
	代数基礎Ⅰ	2 選択 必修	2	2 選択 必修	2
	代数基礎Ⅱ		2		2
	代数学Ⅰ		2		2
	代数学Ⅱ		2		2
	線形代数・演習Ⅰ		2		2
	線形代数・演習Ⅱ		2		2
幾 何 学	数理科学の基礎Ⅲ		2		2
	数学基礎	2 選択 必修	2	2 選択 必修	2
	幾何学Ⅰ		2		2
	幾何学Ⅱ		2		2
解 析 学	数理科学の基礎Ⅰ	2 選択 必修	2	2 選択 必修	2
	数理科学の基礎Ⅱ		2		2
	解析学Ⅰ		2		2
	解析学Ⅱ		2		2
	微分積分・演習Ⅰ		2		2
	微分積分・演習Ⅱ		2		2
	複素解析Ⅰ		2		2
	複素解析Ⅱ		2		2
	微分方程式Ⅰ		2		2
	微分方程式Ⅱ		2		2
	現象の数理		2		2
「確率論，統計学」	確率・統計Ⅰ	2 選択 必修	2	2 選択 必修	2
	確率・統計Ⅱ		2		2
コ ン ピ ュ ー タ	プログラミング演習Ⅰ	2		2	
	応用数理Ⅰ		2		2
	応用数理Ⅱ		2		2
	数理科学演習		4		4

免許教科 高一種免「情報」

科目の区分	授業科目	高一種免	
		単位数	
		必修	選択
情報社会及び情報倫理	情報社会と情報倫理	2	
	経済法Ⅱ		2
コンピュータ及び情報処理 (実習を含む。)	数値計算法		2
	情報数学		2
	制御概論		2
	プログラミング演習Ⅱ	2	
	計算機概論	2	
	情報創生演習		2
	情報処理の基礎Ⅰ		2
	言語情報処理研究Ⅰ		2
	言語情報処理研究Ⅱ		2
	映像情報プログラミングⅠ		2
	言語情報演習Ⅰ		2
	言語情報演習Ⅱ		2
	情報科学演習		4
情報システム (実習を含む。)	データベース基礎論	2 選択 必修	2
	情報総合プログラミングⅠ		2
	情報システム特論Ⅰ		2
	情報システム特論Ⅱ		2
情報通信ネットワーク (実習を含む。)	最適化論	2 選択 必修	2
	情報の数理		2
	WebデザインⅠ		2
マルチメディア表現及び技術 (実習を含む。)	モデリング理論	2 選択 必修	2
	コンピュータグラフィックス基礎論		2
	情報処理の基礎Ⅱ		2
	映像情報プログラミングⅡ		2
	メディア情報演習ⅠA		2
	メディア情報演習ⅡA		2
情報と職業	情報と職業	2	

4-3 「教職に関する科目」

科目の区分	授業科目	単位数	中一種免	高一種免	備 考
			必修	必修	
教職の意義等に関する科目	教師論	2	2	2	
教育の基礎理論に関する科目	教育学	2	2	2	
	教育心理学	2	2	2	
	学校制度論	2	2	2	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論	2	2	2	
	国語科教育法Ⅰ	2	4 選択必修	2 選択必修	<p>「教科教育法」 取得したい教科免許状の教科教育法を修得しなければならない。また、他の教科教育法の単位は「教科又は教職に関する科目」に算入されない。</p> <p>中一種免（社会）では「社会科教育法」の他に「地理歴史科教育法」と「公民科教育法」のうち1科目以上を履修しなければならない。</p> <p>高一種免（情報）では「情報科教育法Ⅰ」、 「情報科教育法Ⅱ」の2科目で履修しなければならない。</p>
	国語科教育法Ⅱ	2			
	国語科教育法Ⅲ	2			
	国語科教育法Ⅳ	2			
	社会科教育法	2	2		
	地理歴史科教育法	2	2 選択必修	2 選択必修	
	地理歴史科教育方法論	2		2 選択必修	
	公民科教育法	2		2 選択必修	
	公民科教育方法論	2		2 選択必修	
	英語科教育法Ⅰ	2	4 選択必修	2 選択必修	
	英語科教育法Ⅱ	2			
	英語科教育法Ⅲ	2			
	英語科教育法Ⅳ	2			
	美術科教育法Ⅰ	2	4 選択必修	2 選択必修	
	美術科教育法Ⅱ	2			
	美術科教育法Ⅲ	2			
	美術科教育法Ⅳ	2			
	保健体育科教育法Ⅰ	2	4 選択必修	2 選択必修	
	保健体育科教育法Ⅱ	2			
	保健体育科教育法Ⅲ	2			
	保健体育科教育法Ⅳ	2			
	数学科教育法Ⅰ	2	4 選択必修	2 選択必修	
	数学科教育法Ⅱ	2			
	数学科教育法Ⅲ	2			
	数学科教育法Ⅳ	2			
	情報科教育法Ⅰ	2		2	
	情報科教育法Ⅱ	2		2	
	理科教育法Ⅰ	2	4 選択必修	2 選択必修	
	理科教育法Ⅱ	2			
理科教育法Ⅲ	2				
理科教育法Ⅳ	2				
道德教育	2	2			
特別活動研究	2	2	2		
教育方法学	2	2	2		
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	生徒指導論	2	2	2	
	教育相談	2	2	2	
教 育 実 習	教育実習事前事後指導	1	1	1	
	教育実習（中学）	4	4		3週間
	教育実習（高校）	2		2	2週間
教 職 実 践 演 習	教職実践演習	2	2	2	

4-4 「介護等体験」

本学部では「介護等体験」を中学一種免許状の必修の科目として開設しています。中学一種免許状を取得する場合は、2年次に履修してください。

科目名	単位数	摘 要
介護等体験	1 (中一種免必修)	社会福祉施設等で5日間 鳴門教育大学附属特別支援学校等で2日間

5 履修上の注意

5-1 受講要件と履修方法

「教育実習」および「教職実践演習」を受講するためには、受講の前年度末において、以下の要件を満たしていなければなりません。

- ① 4年次に進級できる者。
- ② 下記の単位数を修得していること。

科目名	受 講 要 件	
	「教科に関する科目」	「教職に関する科目」
教育実習（中学）	24単位以上	16単位以上（教科教育法4単位を含む）
教育実習（高校）	24単位以上	10単位以上（教科教育法2単位を含む）
教職実践演習	教育実習に必要な単位	

「教育実習」を受講するには、受講の前々年度に希望調査票を提出し受講の前年度当初に実施される「教育実習」の受講説明会に出席してください。また、受講年度の「教育実習事前事後指導」を受講し、「教育実習」の事前指導を受けてください。なお、中一種免と高一種免を同時に取得する場合、「教育実習」は中学または高校のいずれかで3週間のみを履修すれば十分です。その場合、履修登録は「教育実習(中学)」としてください。ただし、3週間実習を行っても「教育実習(高校)」の単位は2単位です。

「教職実践演習」を受講するには、1年次後期に実施される「教員免許状取得希望者に対する説明会」に出席し、「教職キャリアノート」を受け取ってください。また、受講の前年度までに開催される「教職キャリアノート」の講習会に出席してください。「教職キャリアノート」に授業担当教員の確認印がなければ、「教職実践演習」を受講できません。なお、2年次以降から教員免許状の取得をめざす学生は、毎年後期に開催される「教員免許状取得希望者に対する説明会」に出席し、授業担当教員の指示に従ってください。

「介護等体験」を受講するには、受講の前年度に実施される「介護等体験」の受講説明会に出席し、「希望調査票」を提出してください。また、「介護等体験」の実習までに開催される説明会・事前指導のすべてに出席してください。

5-2 その他

- ① 他大学等で修得した「教職に関する科目」の単位は、その単位を修得した他大学等で取得できる免許状の必要最低単位数を上限として、本学部における当該科目を履修し修得した単位として認められます。
- ② 他大学（鳴門教育大学など）で履修した単位を加えて免許を取得しようとする場合には、前もって学務係に相談するようにしてください。なお、他大学（鳴門教育大学など）の教職に関する科目の中には、本学での免許の単位とはできない科目もあります。
- ③ 「教職に関する科目」のうち、「教育相談」のみ進級および卒業に必要な単位に認められます。